

Dialog 36 Invitations (招待)

口語訳

Roles: Kei=K, Julie=J

Kei is speaking to Julie on the phone.

K: My parents were wondering...

J: Yes?

K: Would your family like to come to Japan this summer?

J: Oh...umm... I'm sorry, but I don't think my parents can this summer.

K: That's too bad.

J: It is, isn't it? They're terribly busy.

K: Well... what about you? Do you want to come to Japan this summer?

J: Me? Yeah. I'd love to.

K: Great. It'll be a lot of fun.

J: When should I come?

K: How about coming in July? I have summer holidays then.

J: That sounds good, but I have to ask my parents first.

圭は電話でジュリーと話しています。

K. うちの両親がききたいんだけど、

J. なあに？

K. お宅のご家族でこの夏日本に来るのはどうかな、って。

J. わあ。う～ん。ごめんなさい、でもこの夏はうちの親は無理だと思う。

K. それは残念。

J. そうよね。二人ともむちゃくちゃ忙しいのよ。

K. それじゃ、君は？この夏日本に来たくない？

J. 私？そりゃ、もちろん行きたいわ。

K. やったあ！きっとすごく楽しいよ。

J. いつ行ったらいいかな。

K. 7月に来るのはどう？そのころは僕の夏休みだから。

J. それはいい考えだけど、まずうちの親にきいてみなくちゃ。

Target Expressions

—紹介(→招待)する時の表現—

このダイアログのポイント
は人を招待する時の
表現の使い方よ。

would you...? = will you よりも丁寧な言い方で「して下さいますか？」という意味です。Would you like ...? とすれば、「したいですか？、してはいかがですか？」という意味になります。

like... (～するのが好きです)の後には...to come や ...shopping など to+動詞の原型や動詞の ing の形が続きます。

Would your family like to come to Japan this summer?

(お宅のご家族でこの夏に日本に来るのはどうかな?)

Do you want to ~? = 「したいですか？」

Would you like ...? よりも直接的な表現です。

Do you want to come to Japan this summer?

(この夏日本に来ない?)

Kei's Advice

~なぜこう訳すの？

Yes? = ここでは呼びかけられて、その応対として「なんですか?」と答えています。

Oh...umm... = この場合、前の発言の回答として(すみません、いけません)と期待に添えない回答になっています。oh, umm は共にためらいを表現しています。

That's too bad. = 前の発言に対して「それは残念だ」という意味になります。感情を込めるためにはゆっく音みましょう。

Well...what about you? = このwell は対話中の切り替えの役割をしています。前の対話でジュリーの家族がみんなで日本に来るのは難しいということだったので、それではジュリー一人では? と質問を切り替えて話を展開しています。

I'd love to. = I'd は I would の略。To の後には to go to Japan this summer. と続きます。何回も繰り返すところなくなってしまうので、明らかに内容がわかる場合省略します。

come = come は話し手のほうに「来る」聞き手の方に「行く」と訳します。ですから、この場合は話し手(ジュリー)が聞き手(圭)の所へ行くとなります。

K. 僕の両親は気になっていました。

J. はい?

K. 君の家族は今夏、日本へ来たいと思いますか。

J. ああ、うん。 すみませんが、今夏、親はいけるとは思いません。

K. それは残念です。

J. そうですね。 彼らは非常に忙しい。

K. それでは、ジュリーはどうですか? 今夏日本へ来たいと思いますか。

J. 私? はい。私はそれはたいへん好ましい。

K. すばらしい。 それは楽しくなるでしょう。

J. 私はいつ来たほうがいいですか。

K. 7月に来るのはどうですか? 僕はそのとき夏休みがあります。

J. それはいいですね。しかし、私は親に最初に尋ねなければなりません。

I was wondering.... = 何かを尋ねたいときの前振りとして質問をする前に使います。

(前から聞きたかったんだけど・・・)

招待をされたとき

招待を受けた時はなるべく早く返事をするようにします。

* 受ける場合: 喜びの感情をはっきり表すと良いでしょう。

I'd love to. (もちろんいきたいわ)

That sounds good. (それはいいですね)

* 断る場合: 招待への感謝や招待を受けることができないことに対する残念な気持ちを表す必要があります。その場合は理由を添えるとよりよいでしょう。

I'm sorry. I already have plans. (ごめんなさい。もう予定が入っているんです。)